

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
公民	政治・経済	選択	なし	2単位	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	7時間	3時間	2時間	2回	7枚

科目紹介と履修上のアドバイス

「政治・経済」は、高校で学習するいわゆる社会科目の総まとめ的な科目です。現代社会における様々な課題について学びます。課題とは、皆さんにとって身近な家庭から、遠い国の問題まで様々です。つまり、皆さんの社会に対する疑問が学びの原動力になります。そのため、日常生活で少しでも新聞やテレビのニュースなどに触れる時間をつくって下さい。

そして、この科目は卒業予定を間近に控えた学年が対象です。これまで学習した「公共」、「歴史総合」、「地理総合」で培った知識や知恵をフルに活用して課題解決に取り組んでほしいと思います。

教科書	最新政治・経済(実教出版)	学習書	図解でわかる時事重要テーマ100 (日経HR)
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	社会の在り方に関する現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解しているとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	国家及び社会に形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握している。身に付けた判断基準を根拠に考察し、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。

面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	現代の日本における政経済の諸課題 (1) 現代日本の政治・経済(政治分野①)	8-33	1	第5回	グローバル化する国際社会の諸課題 (1) 現代の国際政治・経済(国際政治分野)	120-135	5
第2回	(政治分野②)	40-55	2	第6回	(国際経済分野)	136-153	6
第3回	(経済分野①)	56-83	3	第7回	(2) グローバル化する国際社会の課題探究(学びの総括)	全範囲	7
テスト	レポートNo.1~No.3			テスト	レポートNo.5~No.7		
第4回	(経済分野②) (2) 現代日本における政治・経済の諸課題の探究	84-107	4	/			